

【災害対策特別委員会】

(1) 審議概観

第157回国会において、本特別委員会に付託された法律案はなかった。

また、本特別委員会に付託された請願1種類2件は、衆議院解散のため、審査未了となった。

〔国政調査〕

第156回国会閉会後の7月30日、平成15年7月梅雨前線豪雨による被害状況等の実情調査のため熊本県に委員派遣を行った。また、9月8日、三宅島の火山活動に伴う被害状況等に関する実情調査のため視察を行った。9月10日、前記委員派遣について派遣委員の報告を聴取したほか、平成15年宮城県北部を震源とする地震について鴻池防災担当大臣及び政府参考人から、平成15年台風第10号による被害状況について鴻池防災担当大臣から、それぞれ報告を聴取するとともに、工場等の大規模火災事故対策、平成15年台風第10号による被害の復旧対策等、三宅島噴火災害対策、平成15年宮城県北部を震源とする地震の復旧対策、被災者の生活及び住宅の再建支援策、学校施設、医療機関及び住宅の耐震化、等をめぐる諸問題について質疑が行われた。

9月26日、同日発生した釧路沖を震源とする地震（平成15年十勝沖地震）について井上内閣府特命担当大臣から報告を聴取した。

10月9日、平成15年十勝沖地震について井上内閣府特命担当大臣及び政府参考人から報告を聴取した。

(2) 委員会経過

○平成15年9月10日（水）（第156回国会閉会後第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 派遣委員から報告を聴いた。
- 平成15年宮城県北部を震源とする地震について鴻池防災担当大臣及び政府参考人から報告を聴き、平成15年台風第10号による被害状況について鴻池防災担当大臣から報告を聴いた後、工場等の大規模火災事故対策に関する件、平成15年台風第10号による被害の復旧対策等に関する件、三宅島噴火災害対策に関する件、平成15年宮城県北部を震源とする地震の復旧対策に関する件、被災者の生活及び住宅の再建支援策に関する件、学校施設、医療機関及び住宅の耐震化に関する件等について鴻池防災担当大臣、北村農林水産副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

○平成15年9月26日（金）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○釧路沖を震源とする地震について井上内閣府特命担当大臣から報告を聴いた。

○平成15年10月9日（木）（第2回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○平成15年十勝沖地震について井上内閣府特命担当大臣及び政府参考人から報告を聴いた。

○災害対策樹立に関する調査の継続調査について決定した。

○委員派遣については委員長に一任することに決定した。